

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年10月27日

鹿児島地方裁判所民事第3部

裁判所書記官 宮 里 真 司

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年11月11日から 令和 8年11月18日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8年11月25日 午前 9時00分 鹿児島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8年12月 9日 午前10時00分 鹿児島地方裁判所民事第3部
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)		☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年10月27日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2,650,000 2,120,000	一括	530,000	46,800	3,738
1	1,590,000				
2	1,060,000				
		</			



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 始良市平松字新開 |
| | 地 番 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 3 0 4 . 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 始良市平松字新開 1 1 9 7 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 2 . 0 0 平方メートル
2 階 6 4 . 0 0 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 9月18日

鹿児島地方裁判所民事第3部

裁判所書記官 宮 里 真 司

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。)



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 始良市平松字新開 |
| | 地 番 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 3 0 4 . 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 始良市平松字新開 1 1 9 7 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 2 . 0 0 平方メートル
2 階 6 4 . 0 0 平方メートル |



令和7年(ケ)第93号
令和8年5月12日受理
令和8年6月11日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所

執行官 岩田 一重 (印)

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 始良市平松字新開 |
| | 地 番 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 3 0 4 . 0 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 始良市平松字新開 1 1 9 7 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 1 9 7 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 9 2 . 0 0 平方メートル
2 階 6 4 . 0 0 平方メートル |



(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
始良市水道事業部担当者	1 本件建物の水道供給契約の名義人は、本件所有者となっています。
鹿児島地方法務局証明係担当者	1 本件土地に接面している道路に付された 9 0 5 8 番の土地は、始良市が独自に付した地番と思われます。当該土地の登記簿はありません。
始良市土木課担当者	1 本件土地に接面している土地に付された地番（9 0 5 8 番）は旧始良町時代に付されたものですが、同土地は現在始良市が管理する公衆用道路になります。

執行官の意見

本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真の外、次のとおりである。

(物件1 関係)

- 1 本件土地は、市道（9058番の土地は、始良市が管理する公衆用道路である。）に接面している。
- 2 本件土地と周辺各隣接地との境界付近にはブロック塀が設置され、土地の形状も公図等と一致しており、外観上概ね明瞭である。

(物件2 関係)

- 1 本件建物の室内には、本件所有者宛の郵便物が複数存在した。また始良市水道事業部担当者によると、本件建物への水道供給契約の名義人は本件所有者であるとのことから、本件建物は本件所有者が住居として利用しているものと認めた。なお、建物内部の状況から一定期間人の出入りがないように思われたことから、現在は空き家となっている可能性がある。
- 2 本件建物内では、以前猫を飼っていたと思われる形跡があり、動物臭を感じた。また、壁クロスや建具に猫によると思われる傷みが見受けられた（写真9、12）。
- 3 リビングのサッシが破損しており、テープで補修されていた（写真5）。
- 4 2階ベランダの外壁材に損傷が見られた（写真13）。
- 5 本件所有者に対し、本物件の利用状況にかかる照会文書を郵送により送付したが、回答は得られなかった。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8 年 5 月 1 3 日 : - :	執行官室	当事者宛照会書送付 税務資料交付申請
8 年 5 月 1 8 日 14 : 30 - 14 : 45	物件所在地	物件確認、事務連絡投函
8 年 5 月 2 0 日 16 : 35 - 16 : 40	鹿児島地方法務局	土地全部事項証明書（9 0 5 8 番）交付申請 （登記簿不存在）
8 年 5 月 2 5 日 14 : 15 - 15 : 15	物件所在地	立入調査
8 年 6 月 1 日 16 : 15 - 16 : 20	執行官室 (電話)	始良市水道事業部担当者から聴取
8 年 6 月 2 日 10 : 30 - 10 : 35	執行官室 (電話)	始良市土木課担当者から聴取
年 月 日 : - :		

(特記事項)

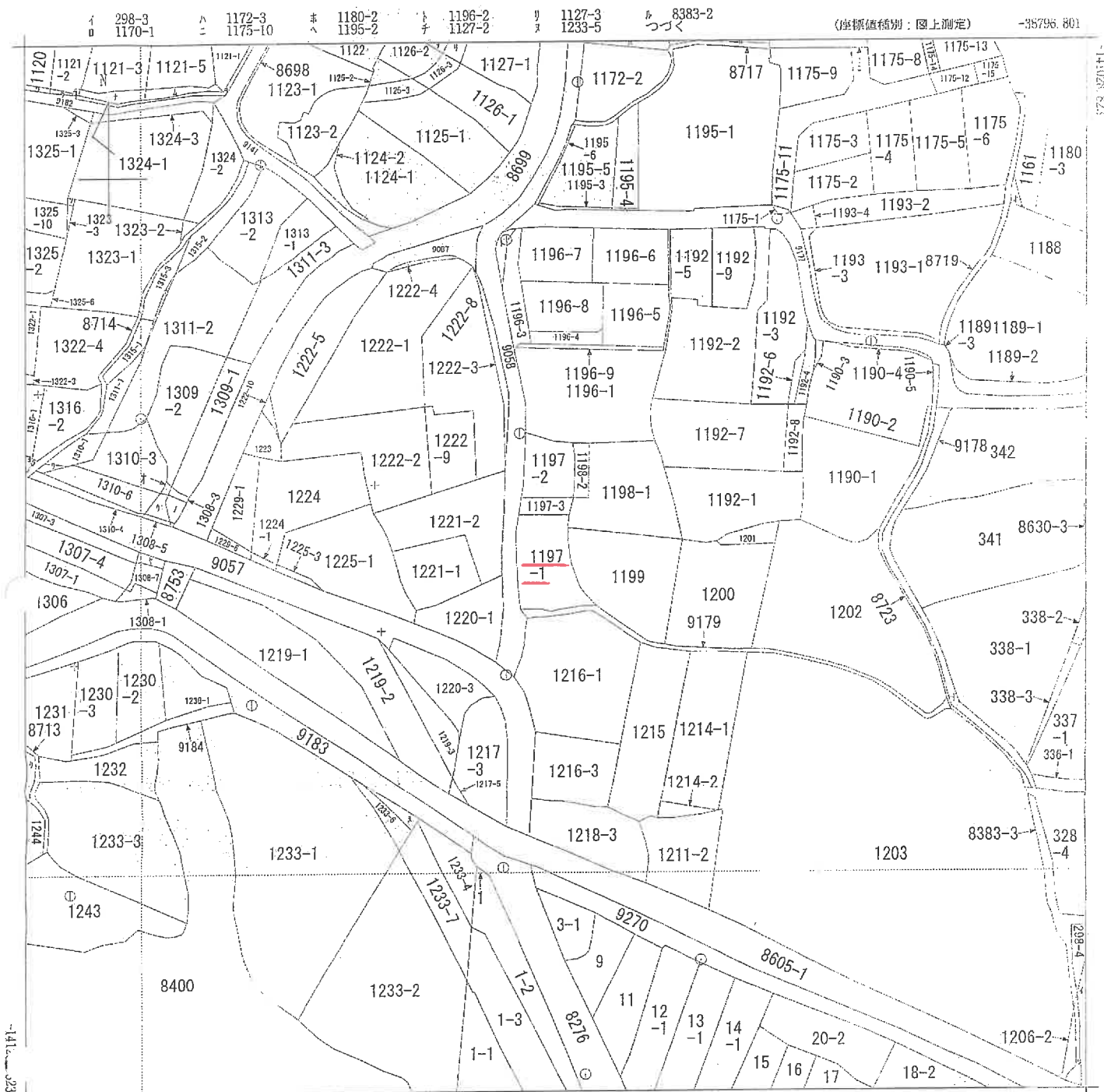
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 8 年 5 月 2 5 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在	始良市平松字新開					地 番	1197番1		
出 力 縮 尺	1/1000	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号	II	分 類	地図に準ずる図面		種 類	地籍図
作 成 年 月 日	昭和35年11月				備 付 年 月 日 (原 図)	平成5年10月1日		補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

A3判をA4判に縮小した

令和7年10月27日
鹿児島地方法務局霧島支局

請求番号：10-1
(1/2)

(6 枚目)

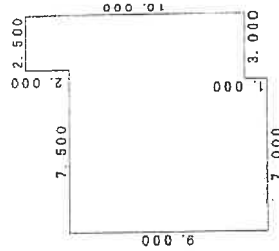
345962 各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号 1197番1

建物の所在 始良郡始良町平松字新開1197番地1

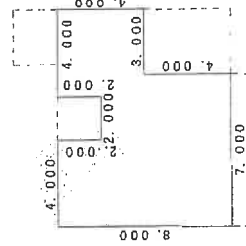
1階



求積表

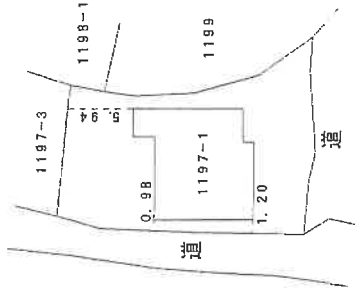
2.500 x 2.000	=	5.000000
10.000 x 8.000	=	80.000000
7.000 x 1.000	=	7.000000
合計		92.000000
床面積		92.00㎡

2階



求積表

4.000 x 2.000	=	8.000000
4.000 x 2.000	=	8.000000
10.000 x 2.000	=	20.000000
7.000 x 4.000	=	28.000000
合計		64.000000
床面積		64.00㎡



平成15年11月28日登記

作製者

15年11月20日(作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

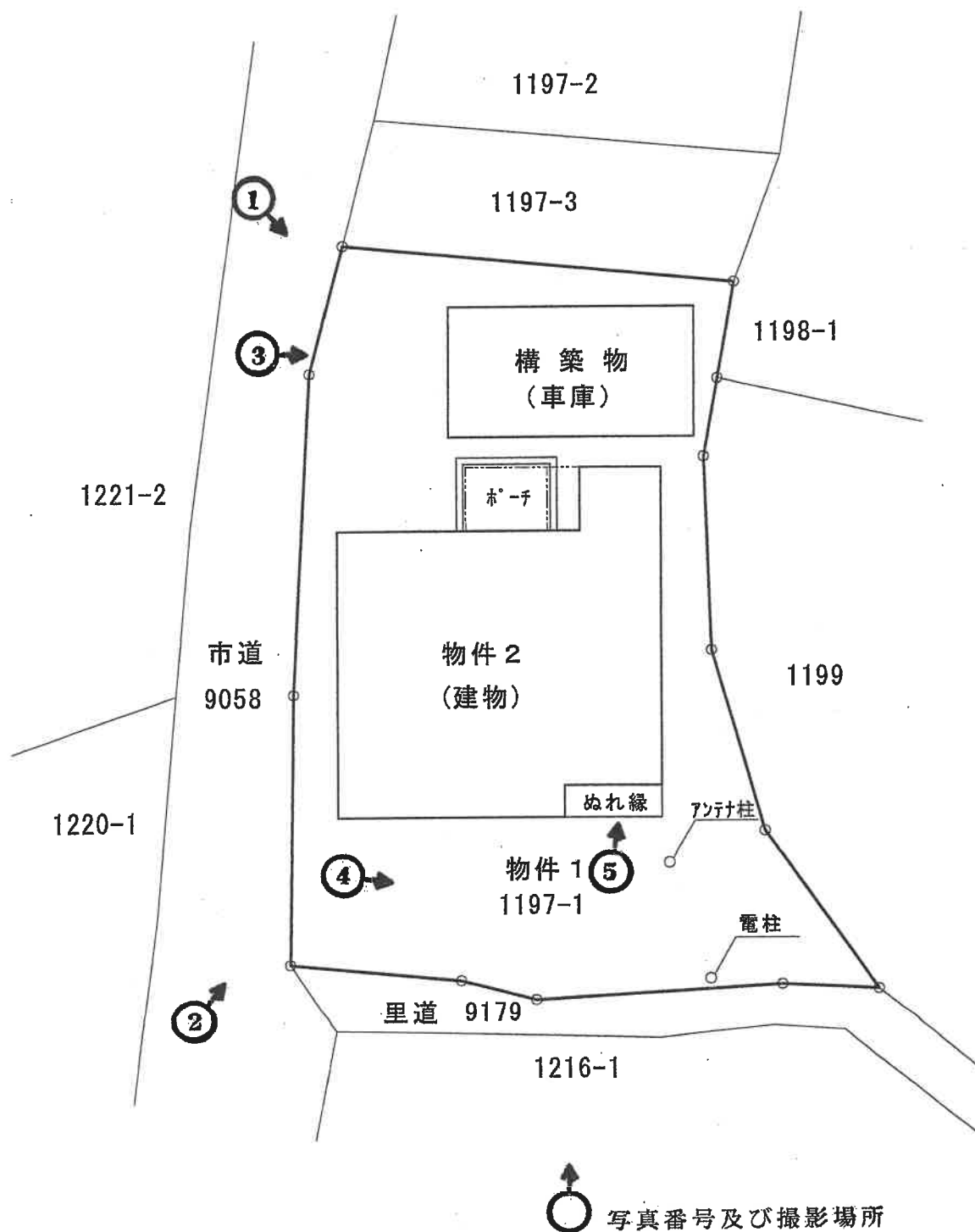
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年10月27日 鹿児島地方支務局鹿児島支局 登記官

A3判をA4判に縮小した

- (1) 平成22年6月7日
この図面に記録されている建物の全部又は一部に
ついてその所在又は家屋番号が変更された。
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

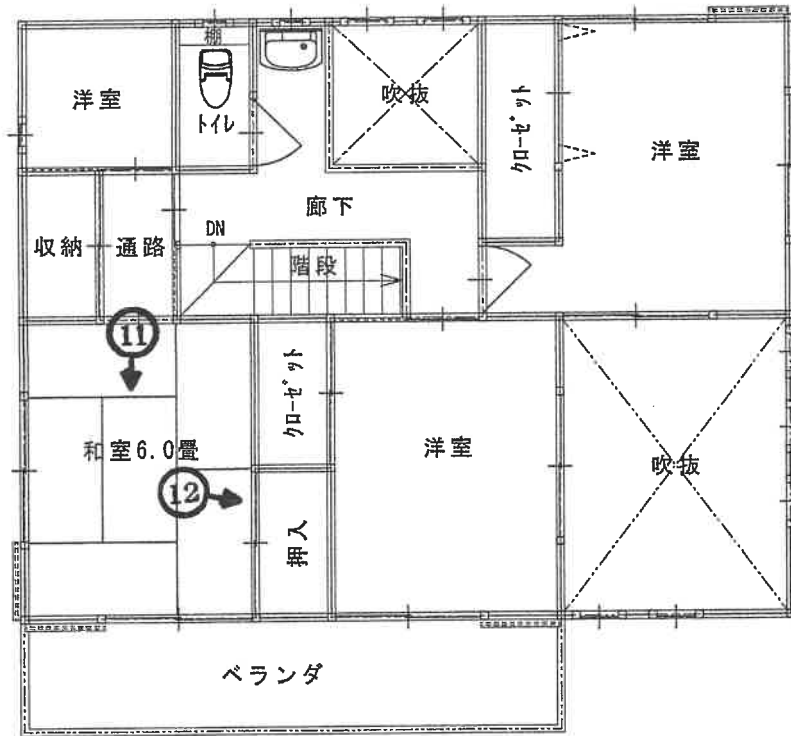
A3判をA4判に縮小した

土地建物位置関係図

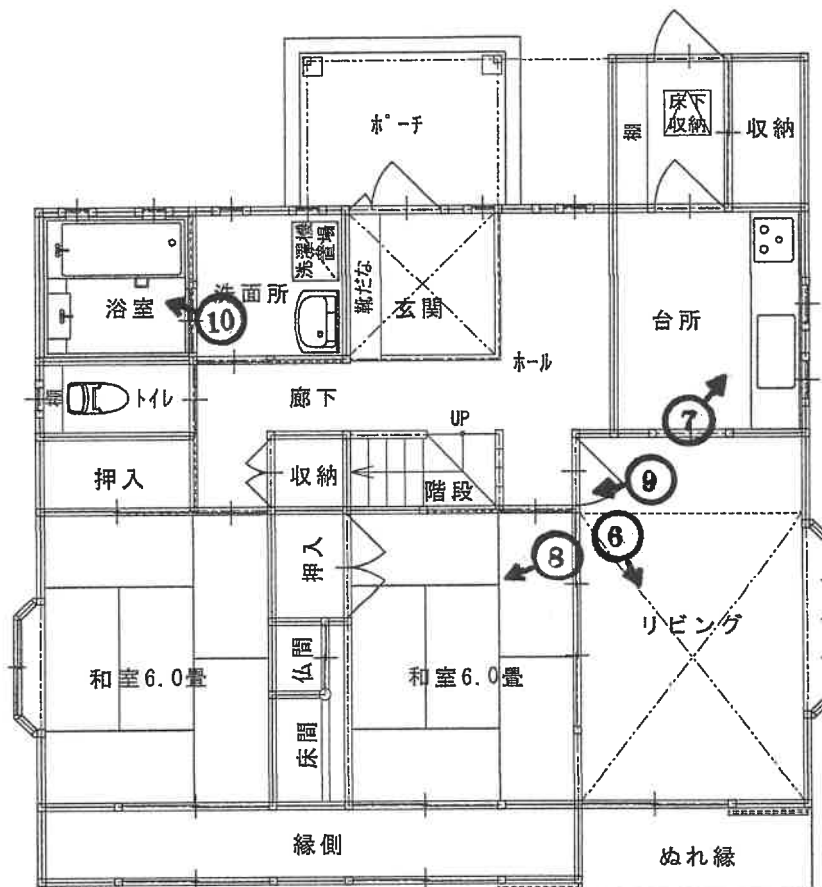


※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。
(9 枚目)

建物間取図



2階 平面図



1階 平面図

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

(10 枚目)

写真1 本件土地建物外観



写真2



写真3



写真4



(12枚目)

写真5

サッシの破損



写真6 本件建物内部(1階)



(13枚目)

写真7



写真8



(14枚目)

写真9

猫に よると 思 われる クロ ス の 傷 み

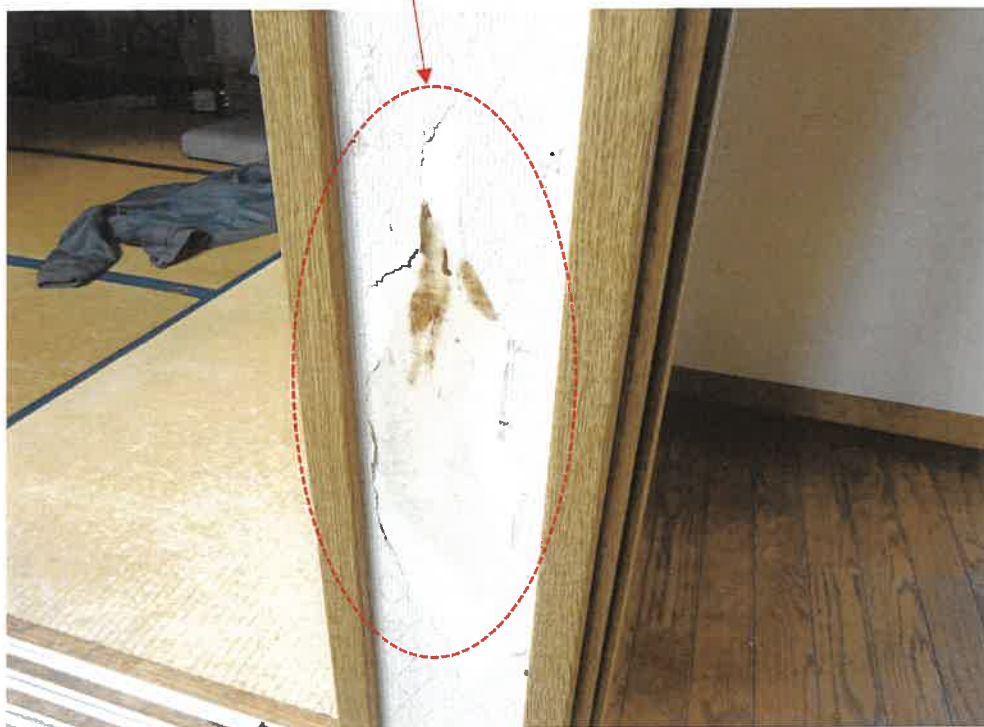


写真10



(15枚目)

写真11



写真12

猫にやられると思われる傷み



(16枚目)

写真13

外壁材の破損状況



令和 7 年 (ケ) 第 93 号
令和 8 年 5 月 25 日 現地調査
令和 8 年 6 月 11 日 評価

鹿児島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
柳元 健吾

第1 評価額

一 括 価 格		
金 2,650,000 円		
内 訳 価 格		
物件1(土地)	金	1,590,000 円
物件2(建物)	金	1,060,000 円

1. 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
2. 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
3. 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

※現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	始良市平松字新開 1197番1 宅地 304.00m ²	
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	始良市平松字新開 1197番地1 1197番1 居宅 木造スレート葺2階建 1階 92.00m ² 2階 64.00m ²	
番号	特 記 事 項		
	特記すべき事項はなし。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR日豊本線「重富」駅の北西方 約 3.5 km 「触田」バス停の北東方 約 40 m 重富小学校の北西方 約 2.7 km （いずれも直線距離 別添「位置図」参照）
付 近 の 状 況	受命物件の存する地域は、JR日豊本線「重富」駅の北西方約3.5km（直線距離）に位置する。当該地域は、県道の北東背後に形成された既成住宅地域である。低層戸建住宅を主としてつつ共同住宅や空地等がみられる。今後も当面、現在の地域環境を維持するものと推定される。
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分：非線引都市計画区域 用途地域：準工業地域 建 ぺ い 率：60% 容 積 率：200% 防 火 規 制：無 その他の規制：特別用途地区(大規模集客施設制限地区)
画 地 条 件	地 積：304.00㎡ 規 模：概ね標準的 間 口：約22.0m 奥 行：約13.0m ～ 約15.0m 形 状：不整形 地 勢：概ね平坦地 高 低 差：西側で接面する市道より約0～0.5m高い 南側で接面する里道より約0.5m高い 接面道路との関係：角地(特記事項②ご参照) そ の 他：特になし
接面道路の状況	西側約4.2m舗装市道(建築基準法上の道路) 南側約1.8m未舗装里道(道路種別未判定)
土地の利用状況等	執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。 隣地については、空地(東側)、道路(西側)、戸建住宅(南側)、戸建住宅(北側)である。
供給処理施設	上水道：有り ガス配管：無し 下水道：無し
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	現地調査、当事者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では土壌汚染をうかがわせる事実認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査を要する。

特 記 事 項	① 建物(物件2)の敷地利用権は敷地占有利益で、その及ぶ範囲は土地(物件1)の全域と判断した。 ② 土地(物件1)は南側で里道に接面しているが、当該里道は前面道路に比して系統・連続性等が相当劣るため、角地としての効用増は認められないと判断した。 ③ 従物等として構築物(車庫)が存するが、老朽化の程度が強いことから特段の経済価値は認められないと判断した。 ④ 従物等としてアンテナ柱が存するが、特段の経済価値は認められないと判断した。 ⑤ 土地(物件1)と隣接地との境界付近の状況等については、執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。 ⑥ 土地(物件1)は、始良市教育委員会社会教育課文化財係に問い合わせたところ、周知の埋蔵文化財包蔵地には該当していない旨の回答を得た。
----------------	---

2 建物の概況及び利用現況 (物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存 耐用年数等	建築年月日(登記記録)：平成 15 年 11 月 19 日新築 経過年数：23 年 経済的残存耐用年数：2 年
仕 様	用 途：居宅 構 造：木造 屋 根：スレート葺 外 壁：サイディング 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：フローリング等 設 備：水道・電気・トイレ等 その他：特になし
床面積(現況)	1階:92.00㎡ 2階:64.00㎡ 延床面積:156.00㎡
現況用途等	現況用途:居宅 間取り:建物間取図ご参照
品 等	普通
保守管理の状態	保守管理の状態は特に劣る(特記事項①ご参照)。
建物の利用状況	執行官作成の「現況調査報告書」をご参照。

特 記 事 項	① 建物(物件2)の建物内部には、目的外動産が雑然と各室内で放置されている状況にある。また、猫を室内で飼育していたと推定されるが、1階、2階ともに動物臭が認められた。また、室内には大量の蚤が調査時点において生息しており、身体への付着がはっきりと認められた。以上、これらを総合的に勘案して、保守管理の状態を特に劣ると判断した。 ② 建物(物件2)の2階ベランダのサイディングに損傷箇所が認められた。 ③ 建物(物件2)の建物内部は猫の引っ掻き傷、クロスシミ等、窓ガラスの破損等により、経年以上の劣化が認められた。 ④ シロアリ被害については詳細不明。評価人としての調査には限界があるため、詳細については専門家による調査を要する。 ⑤ 当該建物について、建築時期、構造、種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。そのため、詳細については専門調査機関の分析調査を要する。
----------------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次の通り求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	地積 (㎡)	建付減価	共有持分 割合	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	ア×イ×ウ×エ×オ
1	10,300	0.99	304.00	0.95		2,944,000

ア 標準画地価格

地価調査 始良-4

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 15,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{(100.0)}{100} & \times \frac{100}{(100)} & \times \frac{100}{(146)} & = & & 10,300 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 方位 ±0

◇ 地 域 格 差 : 街路 +10 %、交通・接近 + 5 %、環境 +33 %、行政 - 5 %
 $1.10 \times 1.05 \times 1.33 \times 0.95 = 1.46 \text{ (100/146)}$

イ 個 別 格 差 : 方位 +2%、不整形 -3%

$$1.02 \times 0.97 = 0.99 \text{ (相乗積)}$$

ウ 地 積 : 登記記録数量

エ 建付減価補正率 : 0.95 (建物と敷地との適応の状態、建物の老朽化等を考慮)

(2) 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

主である建物

番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	主である建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
2	180,000	156.00	0.06	1,684,000

ア 再調達原価 : 180,000円/㎡

イ 現況延床面積: 156.00㎡

ウ 現価率

耐用年数に基づく方法(定額法)と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

経過年数 23 年、経済的残存耐用年数 2 年、残価率 5 %

観察減価法による減価率 50 % (建物内部、外部の保守管理の状態等を考慮)

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1-5\%) \times (2\text{年}/25\text{年}) \} \times (1-50\%) = 0.06$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記の通り評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	2,944,000	敷地占有利益	0.10	294,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	2,944,000	- 294,000	1.00	1.00	0.60	1,590,000
2	1,684,000	+ 294,000	1.00	0.90	0.60	1,060,000
一括価格(合計)						2,650,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件2

室内における動物臭 -10%

オ 競売市場修正：前記「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正

※ 但し、評価額は万円未満切捨てとする。合計が1万円未満のときは、千円未満切捨てとする。

第6 参考価格資料

- 1 地価調査価格 (始良-4)
所 在 : 始良市西始良1丁目2430番264
「西始良1-24-5(住居表示)」
価 格 : 15,000 円/㎡
位 置 : 始良ニュータウン南バス停約150m
価 格 時 点 : 令和7年7月1日
地 積 : 241 ㎡
供給処理施設 : 水道・ガス・下水
接 面 街 路 : 北 6.0m 市道
用 途 指 定 等 : 非線引都市計画区域 第一種低層住居専用地域
(建ぺい率50%、容積率80%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

- 2 固定資産税評価額 (令和 8年 1月 1日現在)
物 件 1 1,751,040 円
物 件 2 2,955,518 円

第7 附属資料の表示

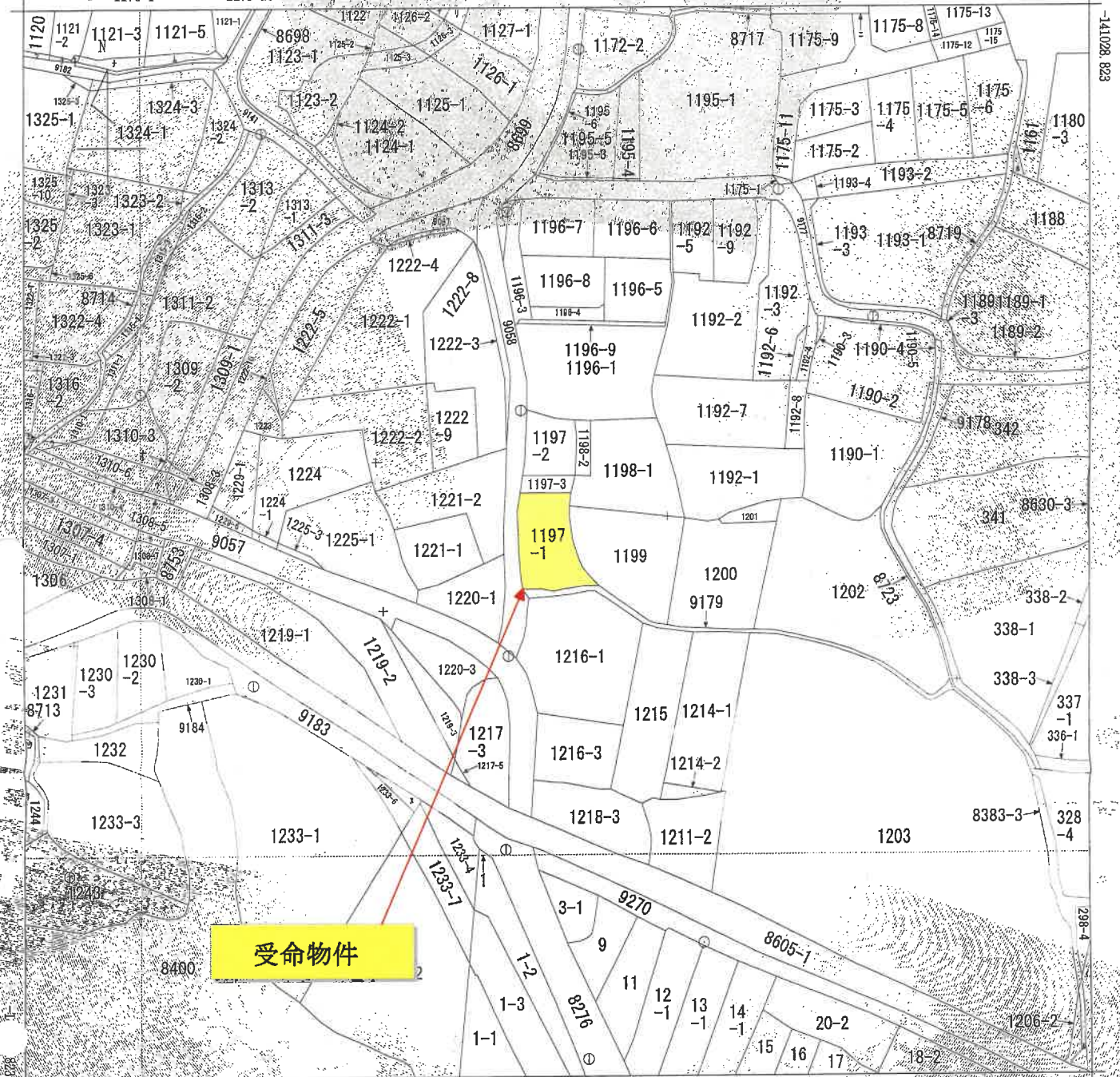
- 1 受命物件の位置図
- 2 住宅地図写し(ゼンリン住宅地図 始良市①2017 10)
- 3 公図写し
- 4 建物図面・各階平面図写し
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図
- 7 現況写真

以 上

位置図



国土地理院地形図



受命物件

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求 部 分	所 在	始市市平松字新開			地 番	1197番1		
出 力 縮 尺	1/1000	精 度 区 分	座標系 番号又は記号	Ⅱ	分類	地図に準ずる図面		
作 成 年 月 日	昭和35年11月			備 付 年 月 日 (原図)	平成5年10月1日			補 記 事 項

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年10月27日
鹿児島地方方法務局霧島支局
登記官

ヲ 8716
ワ 1310-5
カ 1311-4
ヨ 1316-3
タ 1316-4
レ 1317-5
ソ 1323-4
ウ 1120-1
ネ 1121-4
ナ 1121-6
ラ 1121-7
ム 1121-8
リ 1308-9
ノ 1308-8
オ 1308-6
ク 1245
ヤ 1308-4

登記年月日：平成15年10月28日

次頁に図面に関する変更内容を示す。

令和7年10月27日

鹿児島地方方法務局鹿児島支局

登記官

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

345962 各階平面図

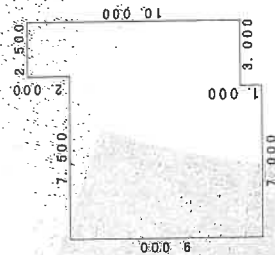
家屋番号 1197番1

建物の所在 鹿児島県姶良郡姶良町平松字新開1197番地1

建物図面
各階平面図

11
15
11
28

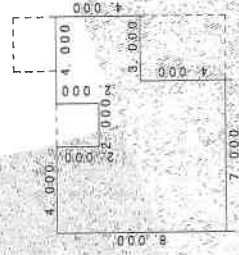
1階



求積表

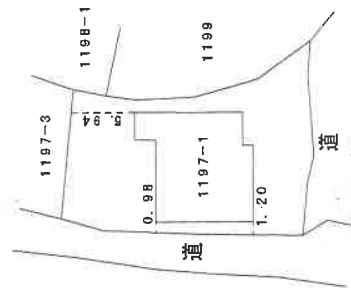
2,500 x 2,000	=	5,000,000
10,000 x 8,000	=	80,000,000
7,000 x 1,000	=	7,000,000
合計		92,000,000
床面積		92.00 m ²

2階



求積表

4,000 x 2,000	=	8,000,000
4,000 x 2,000	=	8,000,000
10,000 x 2,000	=	20,000,000
7,000 x 4,000	=	28,000,000
合計		64,000,000
床面積		64.00 m ²



平成15年11月28日 登記

作製者

縮尺 1/250

申請人

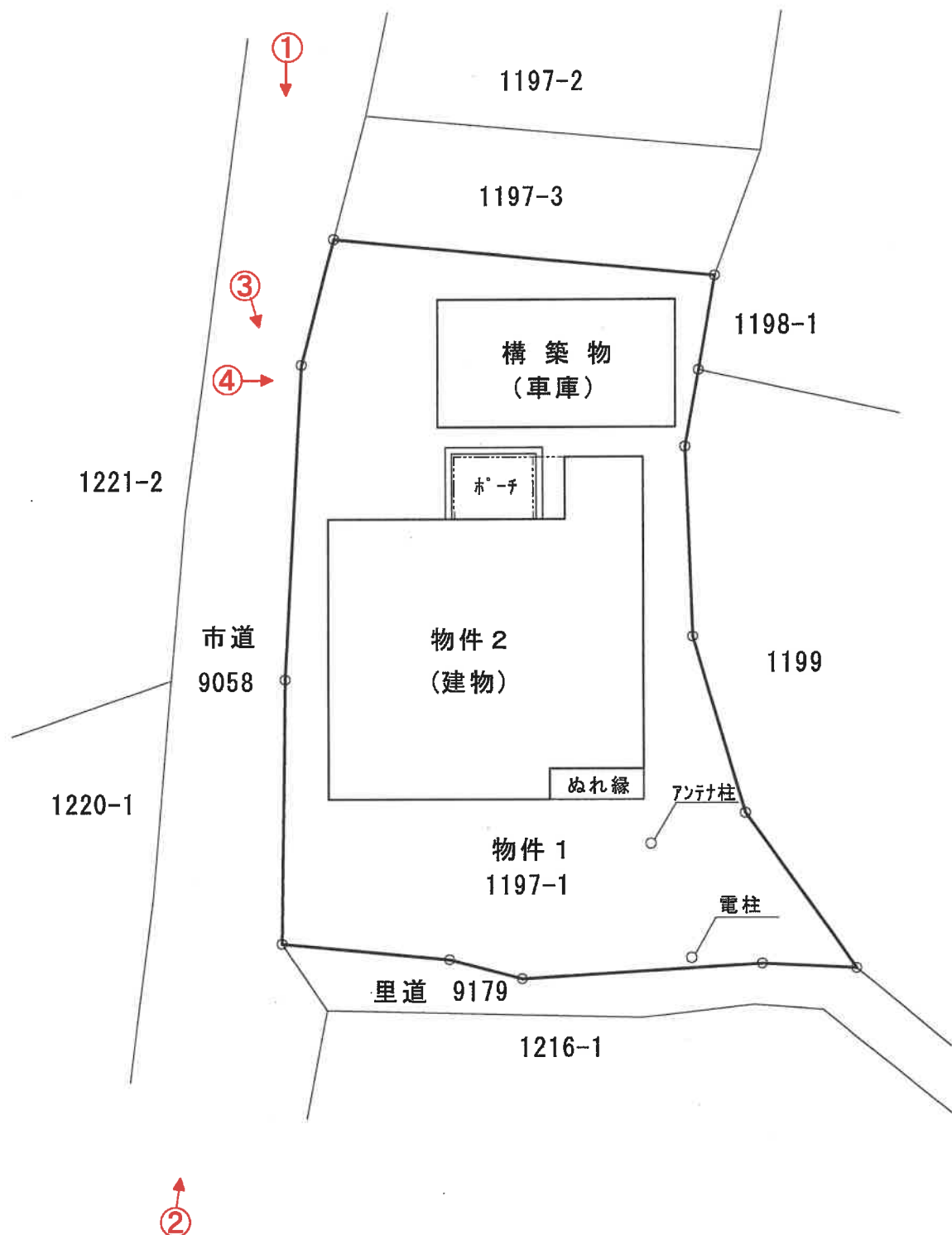
縮尺 1/500

（屋調査士会用紙）

(1) 平成22年6月7日
この図面に記載されている建物の全部又は一部に
ついてその所作又は家屋番号が変更された
上記の日付は、この図面が変更内容を記載した日
付である。

建物図面・各階平面図写し
A3をA4サイズに縮小

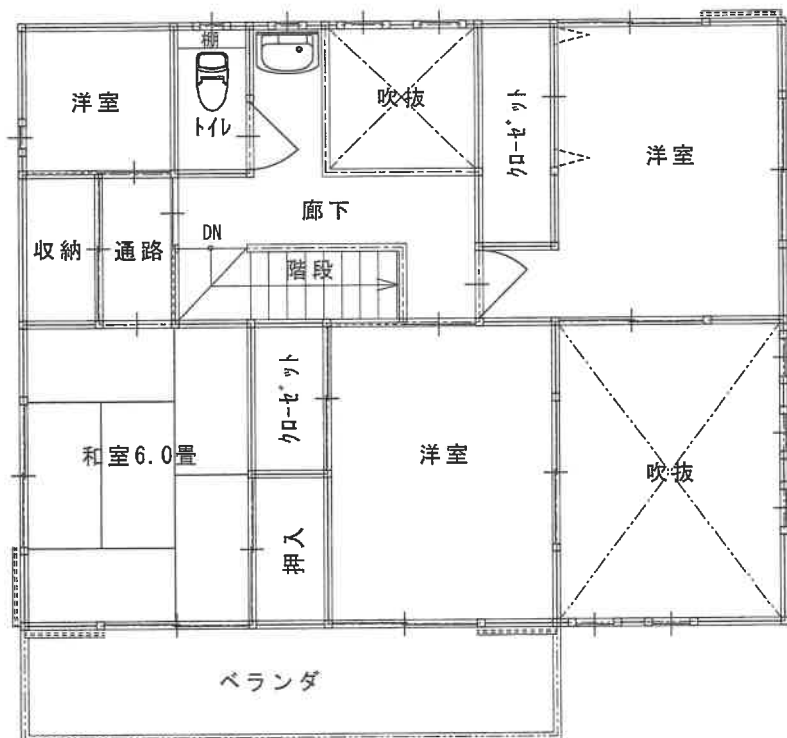
土地建物位置関係図



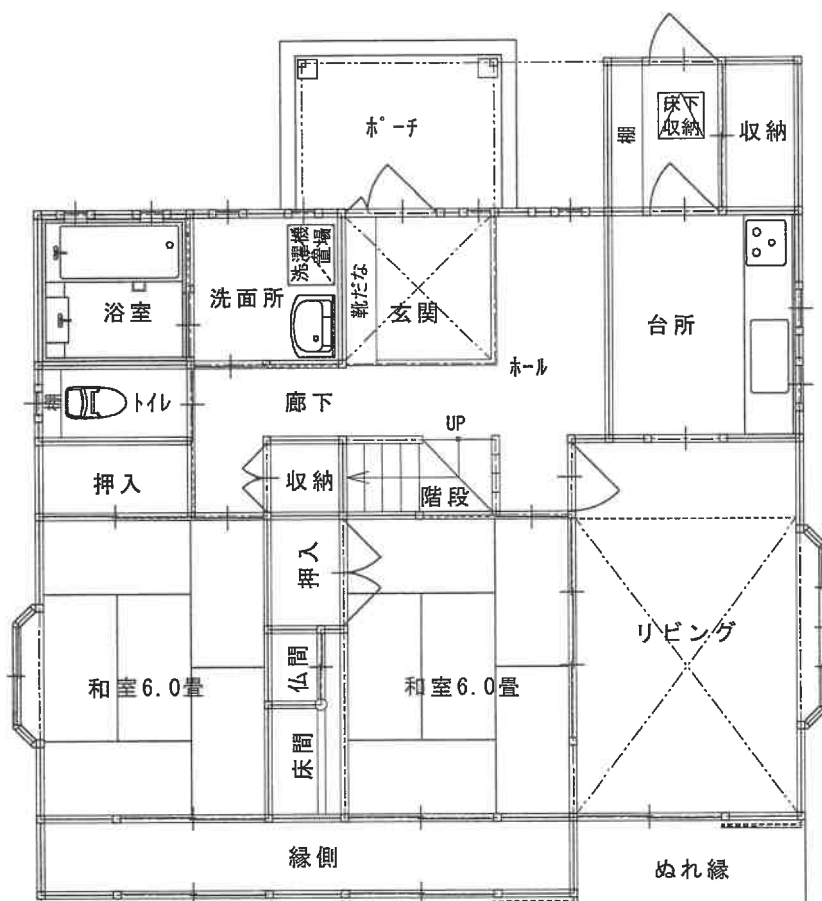
番号矢印：写真撮影位置

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

建物間取図



2階 平面図



1階 平面図

※ 本図面は概略図であり、正確な図面ではありません。

写真①



写真②



写真③



写真④

構築物(車庫)

